令和　５年　４月吉日

岡山県内少年柔道指導者　各位

公益社団法人　岡山県柔道整復師会
会　長　　山﨑　邦生
柔道部長　　三村　真輝

「岡山柔整杯」開催のご案内

謹啓　平素より本会の事業に対し一方ならぬお世話になり、また格別のご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、岡山県柔道整復師会では、本年度も下記の通り「岡山柔整杯」を開催致します。新型感染症の流行も落ち着き始め、スポーツ活動も活発化してきました。「岡山柔整杯」も昨年度まで開催規模を縮小しておりましたが、今後の社会情勢を見ながらですが今年度はコロナ禍以前と同じ規模の大会開催を目指して鋭意準備中です。

つきましては岡山県内の各柔道場・スポーツ少年団の少年柔道指導者各位には選手の参加をよろしくお願い致します。

公私ご多用の折、誠に恐縮ではございますが、少年柔道の進歩・発展、底辺の拡大、競技力の向上、青少年の健全育成の理念をご理解いただき、重ねてご協力をお願い申し上げます。

謹白

記

１．大 会 名　「岡 山 柔 整 杯」
- 第３２回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道大会岡山県予選会
- 第１３回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道形競技会岡山県予選会
- 第１１回岡山県柔道整復師会杯争奪少年柔道大会

２．日　　時　**令和５年６月１１日（日）**　午前９時開会

３．会　　場　**倉敷武道館**（２階柔道場）
〒710-0835 岡山県倉敷市四十瀬 4-1
TEL: 086-466-0049

４．大会要項　　別紙参照

５．問合せ先　　（公社）岡山県柔道整復師会　柔道部　三村真輝
〒702-8013　岡山市南区飽浦１７１―６　光南台整骨院
TEL&FAX　086-267-1400

以上

令和　５年　４月吉日

岡山県内少年柔道指導者　各位

公益社団法人　岡山県柔道整復師会
会　長　　山﨑　邦生
柔道部長　　三村　真輝

審判員派遣の依頼

ご案内の通り、（公社）岡山県柔道整復師会では、「岡山柔整杯（第３２回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道大会岡山県予選会（個人戦)、第１１回岡山県柔道整復師会杯争奪少年柔道大会（団体戦))」を別紙の要領で開催したいと存じます。つきましては審判員を派遣していただきたく、お取り計らいのほどよろしくお願い致します。

尚、国際柔道試合審判規定によって大会を運営してまいりますので、大会の円滑な運営の為、（公財）全日本柔道連盟**公認審判ライセンス**をお持ちの方を**必ず１名以上**派遣頂ければありがたく存じます。今後とも大会運営への御協力重ねてよろしくお願い申し上げます。

記

１．大　会　名　　「岡山柔整杯」
・第３２回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道大会岡山県予選会
・第１１回岡山県柔道整復師会杯争奪少年柔道大会
※午前：個人戦、午後：団体戦とし、その間に形競技会を行う。

２．日　　時　　令和　５年　６月１１日（日）　午前９時開会
（午前８時３０分頃から審判会議を行います。）

３．会　　場　　**「倉敷武道館」**〒710-0835 岡山県倉敷市四十瀬 4-1

４．大会要項　　別紙参照

５．審判員の人数　　参加各団体より１名以上

６．問　合　せ　　（公社）岡山県柔道整復師会　柔道部長　三村真輝
〒702-8013　岡山市南区飽浦１７１―６　光南台整骨院
TEL&FAX　086-267-1400

以上

＊各団体に審判の依頼をしていますので、ご協力よろしくお願いいたします。
＊大会において選手が負傷した場合は、主催者側にて応急処置のみ行います。
＊飲み物は回し飲み等をせず、各自持参いただきますようお願い致します。
＊大会では飲料の販売や提供は行いません。会場は非常に暑くなることが予想されますので、熱中症予防の為、各自飲料を十分に多めの量をご持参ください。

「岡山柔整杯」大会要項

1．大　会　名　『岡山柔整杯』
・第３２回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道大会岡山県予選会（個人戦）
・第１３回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道形競技会岡山県予選会（形競技）
・第１１回岡山県柔道整復師会杯争奪少年柔道大会（団体戦）

2．目　　的　岡山県の青少年の健全育成を理念とし、柔道の基本である礼節の精神と正々堂々と試合する態度を養うと同時に、「投の形（手技・腰技・足技）」の重要性を伝承し、岡山県少年柔道の進歩・発展、競技力向上および底辺の拡大を目的とする。

3．主　　催　公益社団法人岡山県柔道整復師会

4．日　　時　令和　５年　６月１１日（日）　午前９時開会　（８時受付開始）

5．会　　場　「倉敷武道館」〒710-0835 岡山県倉敷市四十瀬 4-1

6．出場資格　１）国籍・男女は問わず、岡山県内の少年柔道団体に所属する小学４・５・６年生であること。
※形競技会においては、異なる団体の混合ペアであっても出場を認める。
※形競技会エキシビションの部においては、小学生であれば学年は問わない。
※団体戦の部においては、先鋒のみ小学３年生の出場を認める。
※他県の日整全国少年柔道大会予選会に重複しての出場は認めない。
２）礼法・受身を十分に習得し、大会出場経験を有する者であること。
３）スポーツ安全保険に加入していること。
４）大会当日に、当会が定める「新型コロナウイルス感染症への対策について（別紙）」において試合会場への入場及び試合参加が認められた者であること。
※社会情勢の変化や全柔連より感染対策の新たな通達があった場合は、それを優先的に適応する。

7．種　　目　１）第３２回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道大会岡山県予選会（個人戦）
・小学４年生の部　・小学５年生の部　・小学６年生の部
※一団体につき各学年　**４名**以内
※当該学年の部以外への参加は認めない。（例：４年生は５年生の部には出られない）
２）第１３回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道形競技会岡山県予選会（形競技）
「投の形」（手技・腰技・足技）
・競技の部（小学４・５・６年生）　一団体　**２組**以内
・エキシビションの部（学年不問）　一団体　**組数制限無し**（採点評価を行わない）
※「個人戦」と「形競技」、両方への参加を認める。
３）第１１回岡山県柔道整復師会杯争奪少年柔道大会（団体戦）
先鋒：小学４年生　次鋒・中堅：５年生　副将・大将：６年生　**１団体２チーム**以内
※当該学年若しくは一学年下の選手の参加を認める。
※選手の並びは学年順・体重順に選手を配する事。
※各学年定員に満たない場合は当該学年において大将寄りに詰める事。
※補欠は設けず、個人戦や形競技に選手登録している者への交代は認める。

8．試合方法　１）個人戦及び団体戦について
１．個人戦は予選をトーナメント方式、ベスト４からリーグ戦方式で行う。団体戦は、全ての試合をトーナメント方式で行う。
２．個人戦・団体戦ともに全ての試合を３審制で行う。但し参加者が多い場合、個人戦予選トーナメントの一部を２審制で行う場合もある。
３．国際柔道連盟試合審判規定（最新版）・少年大会及び本大会申合事項により行う。
４．試合時間は全て２分間とし、ゴールデンスコア（延長戦）は行わない。
５．団体戦大将戦終了時において得点が同等であった場合は、代表選手同士による代表決定戦を行う。
６．優勢勝ちの判定基準は技による「技有」以上の得点とする。スコアが同等の場合は、個人戦では「指導」が少ない選手を勝者とし、団体戦では指導の差が２つ以上ある場合に「指導」が少ない選手を勝者とする。
７．個人戦予選トーナメントと団体戦代表決定戦は、試合時間が終了した時点で得点及び「指導」の数が同等であった場合、試合内容（試合態度、技の巧拙と効果）を総合的に考慮して僅差をもって旗判定により必ず勝敗を決する。
８．決勝リーグ戦は、試合時間が終了した時点で得点及び「指導」の数が同等であった場合、引分とする。
９．決勝リーグ戦終了時点で同率の選手があった場合、独立した試合として順位決定戦を行う。
10．その他、不測の事態が生じた場合は、審判長の判断に一任する。
２）形競技について
１．講道館柔道形競技規定によって行う。
２．演武順は大会当日抽選により決定する。
３．その他、不測の事態が生じた場合は、形審査員長の判断に一任する。

9．表　　彰　１）個人戦・形競技・団体戦における表彰と本戦（全国大会）代表権の対象は以下の通りとする。
１．表彰の対象
・個人戦：第一位・第二位・第三位（各学年４名、第三位は２名）
・形競技：第一位・第二位・第三位（競技の部上位３組）
・団体戦：第一位・第二位・第三位（４団体、第三位は２団体）
２．本戦（全国大会）出場権の対象
・個人戦：小学４・５・６年生の第一位及び小学５・６年生の第二位の者は 11 月 19 日（日）に行われる（公社）日本柔道整復師会主催による日整全国少年柔道大会（於：講道館）へ岡山県代表としての出場権を与える。
・形競技：第一位の組は 11 月 19 日（日）に行われる（公社）日本柔道整復師会主催による日整全国少年形競技会（於：講道館）へ岡山県代表としての出場権を与える。
※なお全国大会出場者及び監督の旅費等の諸費用は（公社）岡山県柔道整復師会が負担する。

10．強化練習　岡山代表チームの強化練習会を、９月または 10 月頃に計画しています。後日決定次第代表選手には個別に連絡をする。

11．参加申込　１）同封してある別紙参加申込書に記入の上、郵送・ＦＡＸ・メールのいずれかにより申込む事。
※形競技会に他団体混合ペアで申し込む場合は、いずれか一方の団体にて申込をする事。
※申込書と同じ書式(Excel)が必要な場合は、お手数ですが当会ホームページでダウンロードいただくか、下記の問合先までメールにてご連絡下さい。
２）申込期限
令和５年４月 30 日（日）必着
３）問合先・申込先
公益社団法人岡山県柔道整復師会　柔道部長　三村真輝
〒702-8013　岡山市南区飽浦１７１－６　光南台整骨院
TEL&FAX　086-267-1400
mail　newaza36@hi3.enjoy.ne.jp

「岡山柔整杯」

第３２回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道大会岡山県予選会（個人戦）
第１３回文部科学大臣杯争奪日整全国少年柔道形競技会岡山県予選会（形競技）
第１１回岡山県柔道整復師会杯争奪少年柔道大会（団体戦）

【 参 加 申 込 書 】

団 体 名					
監督（責任者） 氏 名			監督連絡先 （携帯電話）	（　　）	
コ ー チ 氏 名	1		2		
	3		4		
審 判 員 氏 名	1	ライセンス	2	ライセンス	
	3	ライセンス	4	ライセンス	

【団体戦】Ａ，Ｂ（２チーム以内）※１学年下はＯＫ。学年順。同学年は体重順。

	学 年	ふ り が な	体 重
A		氏 名	kg
先鋒（４年生）			kg
次鋒（５年生）			kg
中堅（５年生）			kg
副将（６年生）			kg
大将（６年生）			kg

	学 年	ふ り が な	体 重
B		氏 名	kg
先鋒（４年生）			kg
次鋒（５年生）			kg
中堅（５年生）			kg
副将（６年生）			kg
大将（６年生）			kg

【個人戦】４年生の部（各学年４名以内）

	ふ り が な	体 重
	氏 名	kg
1		体 重 kg
2		体 重 kg
3		体 重 kg
4		体 重 kg

【個人戦】５年生の部

1		体 重 kg
2		体 重 kg
3		体 重 kg
4		体 重 kg

【個人戦】６年生の部

1		体 重 kg
2		体 重 kg
3		体 重 kg
4		体 重 kg

【形競技】競技の部（２組以内）

		学 年	ふ り が な	体 重
			氏 名	kg
		所属 （ 他団体混合ペアの場合のみ記入 ）		
1	受	学 年		体 重 kg
		所属 （ ）		
	取	学 年		体 重 kg
		所属 （ ）		
2	受	学 年		体 重 kg
		所属 （ ）		
	取	学 年		体 重 kg
		所属 （ ）		

【形競技】エキシビションの部（組数制限無し）

1	受	学 年		体 重 kg
		所属 （ ）		
	取	学 年		体 重 kg
		所属 （ ）		
2	受	学 年		体 重 kg
		所属 （ ）		
	取	学 年		体 重 kg
		所属 （ ）		
3	受	学 年		体 重 kg
		所属 （ ）		
	取	学 年		体 重 kg
		所属 （ ）		

※用紙が足りない場合はコピーしてお使いいただきますようお願い致します。

締切：４月３０日（日）

必着

令和５年１月２７ 日新型コロナウイルス感染症対策本部において、オミクロン株とは大きく病原性が異なる変異株が出現するなどの特段の事情が生じない限り、**令和５年５月８日から**新型コロナウイルス感染症（COVID-19）について、感染症法上の新型インフルエンザ等感染症に該当しないものとし、**５類感染症に位置づける**こと、と決定しました。

このため、今大会も案内時点では昨年同様に新型コロナウイルス感染症対策を下記のように設定いたしますが、大会当日までに、新型コロナウイルス感染症が５類感染症となり**全柔連より感染対策の新たな通達**があった場合は、それを**優先的に適応**致します。

その際はホームページ等で周知致しますので、御確認お願い致します。

新型コロナウイルス感染症への対策について

現在、日本国内における新型コロナウイルス感染症について、感染予防と流行拡大防止のため、本会主催の柔道大会開催時の対策として、「新型コロナウイルス感染症対策と柔道練習・試合再開の指針 (Version6.1) 2023/01/18」に従い、以下の対応を取らせていただきますので、ご理解とご協力をお願いします。

１） 観客の制限を考慮するとともに、入場者全員に手洗い、うがい、咳エチケット等を徹底していただきます。

２） 以下に該当する場合は入場を許可しない。

※対象者は入場者全員とする

①健康記録表の提出がない者。

※健康記録表を基に、全柔連より通知された指針 (Version6.1) に沿って、選手の試合参加可否の判断を行わせていただきます。

②入場者全員について**当日朝ご自宅で検温**を実施し、37.0℃以上の発熱または咳、痰などの呼吸器症状を有する者。

※但し、平熱が 37 度前後の場合は、平熱+0.5 度までは入場を認める。平熱は直前７日間の平均値とする。

③同居家族や身近な知人に感染者がいる者。

④過去 10 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある者。

但し、今年度大会は、感染拡大防止のため上記内容にご協力頂いた上で、**コロナ以前と同じ形式での大会開催**を予定しております。ご理解ご了承頂きますようお願い申し上げます。

○昨年度大会との変更点

１）**個人戦**は、エントリーを**各団体１学年４名以内**とします。

２）**形競技**は、**競技の部２組**、**エキシビションの部組数制限無し**とします。

３）**団体戦**は、**各団体２チーム以内**とし実施致します。

４）**入場**は、来賓等・指導者・選手・選手の家族のみとし、**人数制限は行わない**。

健康記録表

本健康記録表は、岡山県柔道整復師会が主催する「岡山柔整杯」において新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、参加者の健康状態を確認することを目的としています。
本健康記録表に記入いただいた個人情報について、岡山県柔道整復師会は、厳正なる管理のもとに保管し、大会等運営関係者の健康状態の把握、来場可否の判断および必要なご連絡のためにのみ利用します。また、個人情報保護法等の法令において認められる場合を除きご本人の同意を得ずに第三者に提供いたしません。但し、大会等会場にて感染症患者またはその疑いのある方が発見された場合に必要な範囲で保健所等に提供することがあります。（一ヶ月保管）

大会等名	岡山柔整杯	開催期日	令和5年6月11日

＜基本情報＞

所属団体名		代表者 連絡先	TEL
フリガナ		生年月日	昭和・平成　　年　　月　　日
氏名		電話番号	
住所	〒		

＜大会7日間前から大会当日までの体温＞

日付	起床時体温	日付	起床時体温	日付	起床時体温	日付	起床時体温
6/5（月）	℃	6/6(火)	℃	6/7(水)	℃	6/8（木）	℃
6/9（金）	℃	6/10（土）	℃	6/11(日)	℃		

＜大会前２週間における健康状態＞　　※該当するものに「✓」を記入してください。

チェック項目	チェック欄
①　平熱を超える発熱がない	
②　咳（せき）、のどの痛みなどの　風邪症状がない	
③　だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）がない	
④　臭覚や味覚の異常がない	
⑤　体が重く感じる、疲れやすい等がない	
⑥　新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がない	
⑦　同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいない	
⑧　過去１０日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間が必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がない	
⑨　その他、気になること（以下に自由記述）	

（大会等参加者が未成年の場合）保護者　確認欄

保護者　氏名

電話番号

確認日　　令和　　年　　月　　日

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための
施設利用時セルフチェックシート

別紙②

団 体 名	（競技種目：　　）
氏名・代表者名	
住　　所	
連 絡 先	
利用施設	
利用者数	人（大人　　人、　子ども　　人）
利用日時	月　　日（　）　　時　　分～　　時　　分

※施設で新型コロナウイルス感染症が発生した場合に、濃厚接触者となる可能性があり、確実に連絡をとる必要がありますので、個人または代表者の連絡先のご記入をお願いします。
なお、ご記入いただいた個人情報は、上記目的以外には使用しません。

①以下の項目をご確認の上、該当する場合は、□枠へ✓をお願いします。

- □ 発熱・咳の症状など、体調の悪い方はいない。
- □ 過去２週間以内に、発熱や風邪の症状で病院受診や服薬等をした方はいない。
- □ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方はいない。
- □ 過去２週間以内に、感染拡大している地域や外国を訪問した方がいない。

②施設の利用にあたっては、以下の点をご確認の上、ご協力いただける場合は□枠へ✓をお願いします。

- □ 飛沫（ヒマツ）感染を防ぐために、マスクの着用など対策を講じている。
- □ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施する。
- □ 人との距離を２m程度確保する。（特に休憩時など）
- □ 大きな声で会話、応援等をしない。
- □ 人と接触するプレーを避ける。
- □ 利用の前後はもとより、利用中も換気を行う。
- □ 更衣室やシャワーの利用は最小限とする。
- □ 共有して使用した備品類の消毒を行う。
- □ 利用の時間や人数は最小限にし、終了後は速やかに退出する。
- □ 他の人とタオル等の物の共有を避ける。
- □ 利用日の参加者名簿を用意している。≪団体の代表者のみ≫
- □ 感染防止のために施設管理者が決めた措置を守り，指示に従う。
- □ 利用者や利用者の家族などが新型コロナウイルス感染症の疑いのため、検査を行った場合には、その結果を含めて、施設管理者まで速やかに報告する。

※上記の①②すべての項目に✓がない場合は、利用できません。